学校番号	122

平成31年度　　芸術科（音楽）

教科	音楽	科目	ソルフェージュ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	改訂新版高校生のソルフェージュ　音楽之友社						
副教材等	学習プリント　五線ノート						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ソルフェージュは、深い感動や豊かな音楽表現につながる音楽学習の基礎です。「視唱」「視奏」「聴音」の学習が中心となります。一見、単純に思える練習が、大きな力になります。集中して取り組んでいきましょう。総合的な能力を活かした音楽の表現を目指し、合唱に取り組みます。積極的に表現方法を追及していきましょう。

２　学習の到達目標

音楽を形作っている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽を形作っている要素の知識と技術の習得に努めている。	楽譜に対する知識を深め、表現を工夫している。	音楽を形作っている要素を正しく表現できる。	楽典的な知識を身につけ、楽譜を理解して演奏している。また、聴いている。
評価方法	学習の取り組み状況（観察・聴取）学習プリント　ノート　授業態度	学習の取り組み状況（観察・聴取）	課題進度状況　学習の取り組み状況（観察・聴取）	学習プリント　ノート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1・2・3	視唱・視奏	**・リズム視奏 ・メロディー視唱 ・リズム付きメロディー視唱 ・伴奏付き視唱**	○	○	○	○	a:主体的に活動に取り組んでいる。 b:正確な音価、音程を意図して演奏している。 c:正しく視唱、視奏できている。 d:正しく視唱、視奏することによって音楽に対する理解を深めている。	観察　学習プリント　ノート　演奏の聴取
	聴音	**・リズム聴音 ・メロディー聴音**	○	○	○	○	a音を正確に聴くことに努めている。 b:音を正確に知覚し、どのように記譜すべきか意図をもっている。 c:正しく記譜することができる。 d:正しく聴取し、記譜することによって音楽に対する理解を深めている。	観察　ノート　演奏の聴取
2・3	総合的な学習	**合唱曲に取り組む**	○	○	○	○	a:主体的に活動に取り組んでいる。 b:楽譜を読むだけでなく、よりよい演奏にするためにどのような工夫が必要か意図している。 C:正確に楽譜を読み、楽典的な内容を把握し、表現するための技能を身につけている。 d:演奏された内容を正しく感受し、音楽に対する理解を深めている。	観察　学習プリント　ノート　発表　演奏の聴取

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫　c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力
※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。